

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)関西新工場建設工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県小野市池尻町630-18、榊町	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	90人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,765時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2021年5月7日
敷地面積	48,002 m ²	作成者	大堂 篤史
建築面積	28,195 m ²	確認日	2021年5月7日
延床面積	79,511 m ²	確認者	梅原 純一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 73%
③上記+②以外の 73%
④上記+ 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	小野市に建設される工場の計画である。省エネ、省資源に配慮し、利用者の快適性向上にも配慮した施設計画を行っている。	その他 特になし
Q1 室内環境	全面的にF☆☆☆☆又は告示対象外の建材を使用し、床、天井の2面に吸音材を使用するなど、室内の空気室環境や音環境に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽による良好な景観を形成することで、室外環境へ配慮している。
LR1 エネルギー	エネルギーの効率的運用が行えるよう配慮されている。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用せず、大気汚染防止に配慮し、ライフサイクルCO ₂ 排出率の削減に配慮している。
Q2 サービス性能	リフレッシュスペースや自販機の設置を計画し、利用者の快適性に配慮し、内外装仕上材や空調・給排水管に更新必要間隔の長いものを採用し、建物の耐用性に配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	節水器具の採用や再利用性の高い部材の採用で資源の保護に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される